

衆議院 小選挙区選出議員選挙 選挙公報

宮崎県第1区
令和8年2月8日執行
宮崎県選挙管理委員会

お父さん、お母さん、ありがとう。

中学生の頃、父、母と観た報道番組を通して芽生えた
「将来は日本をよくする仕事をしたい」
という小さな志は、四半世紀経った今も消えていません。
親、先祖という縦の繋がりと、お隣さん、地域という横の繋がりを
大切にしてきたのが日本人であり、日本だと思います。
自由民主党という老舗と日本維新の会という若手が、
双方の強み、足らざるところを補い合うことで、日本を前へ進めます。
宮崎のわけもん。よこたともひろに
政権与党における改革のアクセラレーターを託してください。

動かすぞ、わけもんが。

国会議員定数削減

消費増税時の国民との約束を果たす!

日本版DOGE歳出改革

安井息軒先生も格外の歳出改革を提唱!

捨て身の飛び込み面!
宮崎、日本の未来を

よこたに託してください!
比例も「維新」へ

ひとりひとりが日本



“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～

2 “集めて配る”より、ます 税

減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

3 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

4 現場の人々が支える日本

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

5 食は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

6 エネルギーと資源確保が 生命線

諸外国も見直しを進める脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

7 安心医療で 健康国家

過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えています。

8 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～

9 子ども一人につき 月10万円

0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

10 受験戦争からの解放

偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが公正に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

11 日本はみんなの家

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。



日本維新会 公認

よこた
ともひろ
38歳

プロフィール
◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
宮崎西高 剣道部 卒
早稲田大学 法学部 卒
元キーエンスグループ 勤務
元衆議院 国会対策室 勤務
飲食店（黒兵衛）勤務
2男児の父

演説日程
演説動画
はこちら



この宮崎1区で

(宮崎市・国富町・綾町)

日本を、宮崎を
守るのは誰か。



高市総裁とともに
日本を前に進める
たけいか否か

日本のための選択を!

① 国を護ることが政治の最大の責任。

② 自民党こそ改革の最前線に。生活感覚に沿った政治改革。

③ 維持可能な農業、農機具など具体的な支援。

④ 生計維持のための具体的な支援物流改革。

⑤ インフラ整備。「南海トラフ地震」対策予算の新設。

たけい俊輔の思い

最新の活動状況や選挙の速報をお届けします！



X



Facebook



Instagram



YouTube



TikTok

外務副大臣時の国際経験!!
地域密着、即行動!!

衆院議員4期・12年の実績!!



中道改革連合
渡辺創

元新聞記者

県議3期

衆議院議員2期

【プロフィール】
宮崎市出身の48歳。新潟大学法学部卒業後、毎日新聞社に編集職(記者)として入社。横浜支局、東京本社政治部で約10年勤務。宮崎帰郷後、県議会議員3期を経て、2021年衆議院宮崎1区で国政初当選。2024年同選挙区で再選。立憲民主党県連代表、国会対策委員長補佐、広報委員長などを経て、現在、新党結成に伴い、中道改革連合事務長補佐(広報担当)に就任。

【渡辺創選挙事務所】
〒880-0805
宮崎市橋通東1丁目6-18
TEL.0985-78-6986
FAX.0985-78-6986
watasou@cdp-miyazaki.jp

参政党公認

しげい
くにあき

43歳、京都府出身。2007年から宮崎に移住し、現在は宮崎市田野町在住。フィットネスクラブに就職後、2011年にパートナーとなるジムを開業。

2014年、法人を設立し代表取締役に就任。
2025年参議院選舉に出馬し97756票を獲得。前参政党

「信を問う」は、不都合な事実を覆い隠す「隠れ裏」では、真相は、国会での論戦と説明からの逃亡かと疑いたくなる。重要な春闘の山場であり、年度末目前。そんな中、新年度予算の年度内成立を事実上放棄して、踏み込んだ解散である。さて、大義はどこに?

幅広い合意形成を目指し、共生と包摂の世の中を築きたい。大事なのは、みんなの「生きる」を一生懸命支えること。勢いに任せて極端な道へと向かうリスクはないか。円安には歯止めがかからない。賃上げに國際情勢は緊迫し、物価高につながる。重要な春闘の山場であり、年度末目前。そんな中、新年度予算の年度内成立を事実上放棄して、踏み込んだ解散である。

みんなの「次の歩み」を 支えるために、 渡辺創は取り組みます!

一人ひとりの幸福を実現する、持続的な経済成長への政策転換

人への投資や生産性革命等を通じて、持続的質上げを実現し、経済成長を分配へつなげ、生活者の豊かな暮らしを実現する。

現役世代も安心できる新たな社会保障モデルの構築

持続可能な経済成長を実現し、弱者を生まない社会を築くために、誰もが必要な支援にアクセスできるよう、教育・医療・介護などのベーシックサービスを充実させ、現役世代の負担に配慮した、持続可能な社会保障を実現する。

選択肢と可能性を広げる包摂社会の実現

教育格差の是正、ジェンダー平等、多文化共生、気候変動対策を進め、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる。

現実的な外交・防衛政策と憲法改正論議の深化

憲法の平和主義に基づく専守防衛を基本に、日米同盟と平和外交を軸とした、国民の平和と安全を守る現実的な外交・防衛政策を進める。

不断の政治改革と選挙制度改革

政治への信頼を回復するため、政治資金の透明化を断行し、民意が正しく反映される選挙制度改革など、政治改革に取り組む。

さらに渡辺創はこだわる!

■国民の安心を築くために農林水産政策をアップデート!

■憲法の平和主義を貫き、緊張下でも徹底して「避難」を追求!

■子育て、教育機会の充実で若い世代に何度もチャンスのある歩みを!

個人演説会こだわって開催中! 最新日程はSNSで更新

選挙中、毎日、ニュース配信 渡辺創の総合プラットホームはこちら。各SNSへの入り口にも▶

参加しよう、

明日のために。

行こうよ
投票へ！

2/8

投票日
令和8年

日

第51回

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

期日前投票

衆議院議員総選挙

1月28日水 > 2月7日土

最高裁判所裁判官国民審査

2月1日日 > 2月7日土

詳しくは、
こちらを
ご覧ください。



選挙情報配信中

X @kagurameisui



神楽めいすいくん